

令和2年9月16日

南砺市長 田 中 幹 夫 様

地域づくり協議会井波連合

会長 三 谷 直

井波地域づくり協議会

会長 三 谷 直 樹

南山見地域づくり協議会

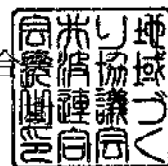
会長 碓 井 好 彦

山野地域づくり協議会

会長 大 浦 英 征

高瀬地域づくり協議会

会長 橋 場 武 志



紹介議員 南砺市市議会議員

才 川 昌 一

蓮 沼 晃 一

川 原 忠 史

要 望 書

(令和3年度)

日頃より、井波地域の発展にご尽力賜り厚くお礼申し上げます。

井波地域としましても、地域課題解決に向けて努力しているところではありますが、行政の支援無くしては解決に及ばない課題も多々あります。

つきましては、井波地域の振興・発展に係る別紙の事業の採択及び整備促進について、格段のご高配を賜りますよう、お願いいたします。

なお、国・県事業につきましては、市より国・県に対して、事業の採択及び整備促進について要望していただきますよう、お願い申し上げます。

南砺市井波地域要望事項

I 郷土強靱化

近年、土砂災害や水害等の災害が頻繁に起きています。雪害も豪雪地帯の大きな問題です。災害を未然に防ぐためには、井波地域内でも砂防・治山施設整備や改修済み河川の適正な維持管理、降雪時の道路確保が必要です。また、災害時に幹線道路が通行止めとなることなく、地域の往来が広域的に可能となる道路整備も重要です。このような郷土強靱化のため、予算の確保を要望致します。

1. 道路整備の促進について

R02-020-001 道路建設係

(1) 南砺市安全・安心な道路整備五箇年計画の整備促進について

(2) 合併支援道路の整備について

R02-020-002 道路建設係

7月1日から南砺市庁舎が統合されましたので、統合庁舎がある福光へのアクセス道路である主要地方道金沢井波線（谷～三清東）の間にあっても、特に旅川付近のS字カーブ解消と橋梁を含めた縦断改良を先行して改良されるよう、県に強く要望願います。

(3) (仮称) 八乙女連絡道整備構想計画の調査費確保について R02-020-003 道路建設係

八乙女トンネルの開設を含めた(仮称)八乙女連絡道整備構想の具体化に向けての話が進展していません。

本年7月の活発な線状降水帯により、熊本県球磨川や山形県最上川流域では甚大な被害を出し、孤立集落への支援もままならぬ大惨事となりました。

南砺市においても豪雨・豪雪時には高速道路や国道の通行止めにより、利賀、平、上平地域が一時孤立することもあります。国道471号線バイパスは小牧ダムの上流に位置し、国道156号線が小牧ダムで通行止めになると、バイパス機能を発揮出来ません。

つきましては、八乙女トンネル開設を含めた(仮称)八乙女連絡道整備構想の具体化の為、調査費の確保を頂きたいと要望します。

2. 克雪体制の確保について

R02-020-004 公園・河川係

(1) 井波地区克雪用水管理の明確化及び消雪装置の整備促進について

旧井波町では過去の井波大火や豪雪の経験から境川ダムの建設に投資、行政が水利権を確保し今日に至っており、その管理は井波行政センターが行っていました。南砺市では令和2年7月に各地域行政センター機能が見直され克雪用水管理等は昨年要望では建設課で対応するとされています。

つきましては「井波地区除雪対策委員会の開催及び運営」、「冬季間の克雪用水管理」について早急に協議いただきますよう要望します。

また、平成30年度を初年度とした「南砺市みんなで無雪害街づくり計画」5カ年計画について地元意見を充分反映し、つつがなく実施されるよう要望します。

(2) 除雪オペレーターと市有除雪機械の確保について R02-020-005 道路維持係

地域の建設業協会は冬期道路除雪や災害時の対応等地域の安全・安心を支える重要な役割を果たしていますが、年間の仕事量の減によりオペレーター不足が深刻となっています。つきましては、降雪時、災害時に瞬時に対応可能な必要最小限の人員確保ができるよう支援を願います。また、除雪機械についても、昨今建設業者は自社保有からレンタルに切り換えており、道路幅員に見合った効率的な除雪も困難となっている現状を鑑み、市有除雪機械の増強を要望いたします。

II 安全・安心（交通安全、消防）

1. 信号機の設置について

R02-020-006 生活安全係

交通広場前交差点の主要地方道金沢井波線は緩いカーブと下り坂のため、大変危なく信号の設置もしくは車両に注意喚起する表示が必要です。また、この交差点は工事中の谷今町線が合流する場所になります。

完成の暁には安心して通行できるよう、本交差点に信号機の設置を関係機関に働きかけていただきますよう要望します。

2. 交通事故防止交差点表示について

R02-020-007 道路維持係

交通事故の7割は交差点とその周辺で発生していると聞いております。飛騨屋地内と井波軸屋地内堺の見通しの良い市道交差点で痛ましい死亡事故が発生しました。事故防止の為に、交差点の視認性を高め、ドライバーに注意喚起を促す表示が必要です。

つきましては止まれ交差点の白線表示等の設置や維持管理を要望いたします。

R02-020-008 防災危機管理係

- ### 3. 井波市街地は、かつてD I D地区に指定されるほど密集しております。
- また消防水利不足のため、大火を経験しております。そのため、火災から市街地を守るために、大型防火貯水槽の建設と消防専用管と消火栓の整備を進めていただきました。しかし、高齢化や人口減少により、従来の消火栓（口径65mm）では日中の火災時には老人や女性では重くて初期消火に対応できないため、口径を絞った消防資機材が必要と考えます。つきま

しては口径を絞る媒介金具（40mm）とホース、筒先を消火栓何か所かに1ヶ所の割合で整備して下さるよう要望します。

Ⅲ 公共交通 R02-020-009 交通政策係

1. 「井波地域の持続可能な交通網づくり計画策定」への支援について

本年7月に福光庁舎が南砺市統合庁舎となりました。改めて福光庁舎へ行きやすい公共交通の確保が必要と実感しております。

井波地域においては、最寄りのJR福野駅にも遠く1次・2次・3次交通をうまくネットワーク化させることが、交通弱者の足の確保に繋がり、地域の存続に寄与するものと考えております。つきましては井波地域の持続可能な移動の仕組みづくり推進するため、支援を願います。

Ⅳ まちづくり検討会議からの提言に向けた取組支援

R02-020-010 まちづくり推進係

市では、庁舎統合により、これまでの分庁舎が無くなることによる地域の賑わい喪失や、地域経済の衰退への懸念など様々な不安を解消し、将来に希望が生み出されるよう「まちづくり検討会議」を設置されました。委員に地域審議会や自治振興会からも推薦し、これからのまちづくりの姿について検討を行い、平成30年12月19日に市長へ提言を行いました。井波地域のまちづくり検討会議からの提言は、要約しますと①日本遺産・井波の魅力発信（周遊観光動線の設定）②コンパクトで生活しやすいまちづくり③庁舎を中心とした複合交流エリアの整備の3点でした。

この提言された内容に基づいて実施計画を検討するため、「いなみ まちプロ」を立ち上げ、具体案の検討を進めて参りました。検討事項は当面する庁舎跡地の活用と旧井波美術館の活用に絞り、案を取りまとめました。案につきましては各地区地域づくり協議会での役員説明を経て7月30日に市民説明会を開催致しました。概ね出席者の理解をいただいたと思っております。つきましては、計画案実施に向け、格段の支援をいただきますよう要望いたします。

日本遺産・井波につきましては、当局の格別のご支援を賜り、順調に3ヶ年目を迎えました。今年度は、コロナ禍のため、観光客の入込が大幅に減じ、地域の賑わいも無いまま今日まで推移しております。来年度からは井波日本遺産推進協議会の自走が求められております。来年度の自走に向け、サポート制の導入などを考えておりましたが、地域の経済活動低迷により、サポーターの確保が大変困難になっております。つきましては、来年度事務局運営について支援をいただきますようお願い申し上げます。

R02-020-011 世界遺産・文化財係

V 鳥獣被害防止

昨今クマやイノシシによる人身被害や農作物被害が多発しております。クマについては出沒時には猟友会が駆除出動をして下さるので、大変感謝しておりますが、会員の高齢化・会員減少により、新規免許取得者の確保が課題となっています。またイノシシの個体数増加による農作物被害や、道路法面の掘り起こし被害が発生し、掘り起こした石が道路に落ちることもあります。農作物被害防止のためには、電気柵設置も有効であります。農業従事者の高齢化・減少により負担が大きいのが現状であります。また自分の農地だけの電気柵では根本的な対応にはならず、地域の連携が必要であり、山から下りてこない方策が必要であります。つきましては、下記について対応願いたく要望します。

(1) 狩猟免許取得者養成支援 R02-020-012 林政係

(2) イノシシ被害の実態調査と地域連携による対応 R02-020-013 林政係

(3) クマ等出沒時の即時対応（今までは行政センターが時間内、時間外問わず対応していただいた） R02-020-014 林政係

VI 《国・県要望》

1. 道路網の整備促進について

旧市町村間を結ぶ一般国道、主要地方道について交流の促進や安全なまちづくりを進めるためにも路線の整備促進を関係機関に働き掛けていただきますよう要望します。

整備促進

【一般県道】 R02-020-015 道路建設係

(1) 一般県道井波福野線（南砺市岩屋～南砺市井波軸屋）の整備促進について。

- ① 飛騨屋地内民家連たん地区の両側歩道化検討
- ② 旧井波町において用地先行取得済区間の整備着手
- ③ 年代交差点からの拡幅計画策定

(2) 一般県道小森谷庄川線（南砺市高屋～砺波市庄川町天正）の整備促進について R02-020-016 道路建設係

【都市計画道路】

(3) 都市計画道路谷今町線 2 期の整備促進、並びに主要地方道金沢井波線交差点（交通広場前交差点）への信号機新設について。

R02-020-017 建設整備係 R02-020-018 生活安全係

新規整備計画

【国 道】

R02-020-003 道路建設係

(4) 八乙女トンネル開設を含めた（仮称）八乙女連絡道の整備構想の調査費確保について。

【主要地方道】

- (5) 主要地方道金沢井波線（南砺市谷～南砺市三清東）の事業化について。

特に三清東地内旅川付近の S 字カーブ解消と橋梁を含めた縦断改良の先行整備

R02-020-019 道路建設係

- (6) 主要地方道井波城端線（南砺市谷～南砺市城端）の整備促進について。

五領島交差点周辺は暴風で有名な井波風の通り道であり、冬季にも地吹雪がしばしば発生する。現状、路肩の狭い道路であり、除雪による視界不良、吹き溜まりも発生することから、歩道の拡幅も含め堆雪帯等の整備を要望します。

R02-020-020 道路建設係

- (7) 主要地方道新湊庄川線と市道井波環状線との接続路線の計画策定について。

井波市街地から富山市・射水市方向へ向かう際に、井波環状線を経由し主要地方道新湊庄川線を利用される方も多し。しかしながら、国道 156 号との接続がクランク状であり、通行性・利便性向上のため新湊庄川線を井波環状線と一体化できるルート計画の策定を要望します。

R02-020-021 道路建設係

2. 県管理河川堆積土砂の浚渫等について

上流より流出した土砂が河道部に堆積し、豪雨時における災害の原因になるとともに、雑草が繁茂し害虫の発生の原因となっています。

また、一部では転落防止柵が破損しています。つきましては、堆積土砂の浚渫および転落防止柵の補修について関係機関に働き掛けていただきますよう要望します。

- (1) 西大谷川上流（沖・清玄寺・東城寺地内）浚渫について。

R02-020-022 公園・河川係

- (2) 干谷川（院瀬見地内、三清東地内）浚渫について。

R02-020-023 公園・河川係

- (3) 大門川バイパス合流部（山見地内）浚渫について。

R02-020-024 公園・河川係

- (4) 中江川（沖地内）転落防止柵補修について。

R02-020-025 道路維持係

3. 治山事業の整備促進について

H28-051-028 森林整備係

地域住民の生命・財産を守り、森林の持つ水源かん養や水土保持機能の持続的な発揮するための治山事業について、特に川原毛谷流路及び谷止工整備促進を関係機関に働き掛けていただきますよう要望します。

令和3年度 市長要望箇所

II-2 井波軸屋地内死亡事故交差点
(白線表示等の設置)



VI-1(2)小森谷庄川線
(整備促進)



VI-1(1)井波福野線
(整備促進)



VI-1(7)新湊庄川線
(道路計画の策定)



I-1(2)金沢井波線
(三清東地内三清橋付近 先行整備)



VI-2(3)
大門川バイパス合流部浚渫



VI-1(6)井波城端線
(整備促進)



II-1 金沢井波線・谷今町線交差点
(信号機設置)



VI-2(2)干谷川浚渫
(三清東地内)



VI-2(1)西大谷川浚渫
(沖・東城寺地内)



I-1(3)(仮称)八乙女連絡道

VI-2(4)中江川
(転落防止柵補修)



VI-2(1)西大谷川浚渫
(清玄寺地内)



VI-2(2)干谷川浚渫
(院瀬見地内)



VI-3 川原毛谷
(流路・谷止工)

